

福島大学の概要 及び業務内容

- ◆概要
- ◆事務組織と業務内容
- ◆理念・将来構想、取り組み
- ◆求める職員像、勤務条件・福利厚生
- ◆第2次試験

福島大学人事課

◆概要

【設立】

昭和24年5月（平成16年4月～国立大学法人へ）

【教職員数】（令和6年5月1日現在） ※非正規職員を除く

- ・ 役員 8名
- ・ 大学教員 221名
- ・ 附属教員 84名
- ・ 事務系職員 130名

【学生数】（令和6年5月1日現在）

- ・ 学類生、大学院生 4,425名
- ・ 児童、生徒、園児 1,154名

【組 織】

◆教育上の組織（3学群5学類、4研究科）

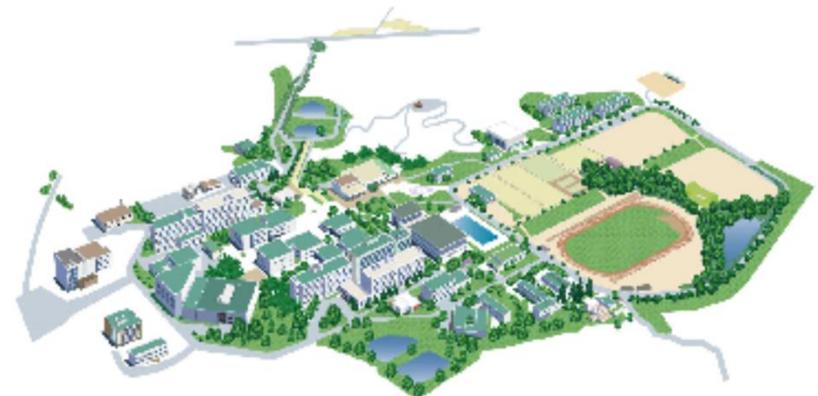
人文社会学群：人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類、
理工学群：共生システム理工学類、農学群：食農学類、
地域デザイン科学研究科、教職実践研究科、共生システム理工学研究
科、食農科学研究科

◆研究上の組織（8学系）

教育学系、地域文化・言語学系、健康・運動・心理学系、法・行政・社会学
系、経済・経営学系、自然科学・情報学系、応用理工学系、生物・農学系

◆その他組織

- ・附属図書館 ・2機構 ・8センター
- ・3研究所 ・農場 ・附属4校舎
- ・事務局



◆事務組織と業務内容

◆福島大学では、教育研究組織の再編や地域課題などに対応するため、事務機構改革をその都度行っています。近年では、食農学類支援室、研究・地域連携課の改編を行いました。

◆業務は、主に総務系、財務系、教務・学生系、研究協力系、学術情報系、施設系に分かれています。行事・イベントなど、全学で連携・協力して行う業務もあります。

課・室等	
	学長室
	監査室
事務局	総務課 校友会・基金支援室
	人事課
	財務課
	施設課
	教務課
	学生・留学生課
	キャリア支援課
	入試課
	研究・地域連携課
	学術情報課
	人間発達文化学類支援室
	附属学校園支援室
	行政政策学類支援室
	経済経営学類支援室
	共生システム理工学類支援室
	食農学類支援室
	環境放射能研究所事務室

◆福島大学の理念・将来構想

「福島大学ミッション2030」 (2020年10月)

基本理念

地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学

福島大学は高等教育機関として、東日本大震災とそれに伴う原発事故を経験し、他大学に先駆けて教育やコミュニティ、環境、エネルギー、農業などの様々な問題に組織的・総合的に取り組んできました。これらの知見を集積させ、「地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学」として、目の前の問題解決に取り組みながら、新しい時代の社会システムを提案できる大学を目指します。

◆大学の取り組み

東日本大震災および原発事故以降、被災地の復興支援を続け、そこから得た学びを「新しい地域社会づくり」へと活かそうとしています。加速化する21世紀的課題に即した研究の複合化、「解のない問い」に果敢に挑み社会に変革をもたらす人材の育成を行い、地域づくりの要としての役割を果たします。



↑
福島大学マスコットキャラクター
「めばえちゃん」

取組み事例

- **共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所を設置**
令和6年4月1日に設置しました。本研究所は、福島県の重点課題の1つである水素・再生可能エネルギーに関する教育研究を推進するため、水素を中心とした再生可能エネルギーの製造、貯蔵・輸送、利用、管理という一連のエネルギー循環を強く意識した研究を行います。
- **福島国際研究教育機構（F-REI）との連携強化**
福島をはじめ東北の復興を実現するため、福島国際研究教育機構（F-REI）との連携協力を力を入れ取り組んでいます。
- **福島県が抱える課題を解決へ foRプロジェクト**
「福島での課題解決」に結びつく研究を、重点研究分野「foRプロジェクト」に指定しました。震災や原発事故による深刻な地域課題の解決に向け、研究が加速することが期待されます。

◆求める職員像

- * 将来を見通した広い視野と明確な根拠を持って企画立案する職員
- * 常に問題意識を持ち、自ら考え、主体的に課題に取り組む職員
- * 経営意識(コスト意識)を持ち、効率的かつ効果的に業務を遂行する職員
- * 業務に必要な情報の収集、知識の習得を積極的に行う職員
- * 組織内のコミュニケーションをとり、良好な関係を構築する職員

《教育重視の人材育成大学》

福島大学職員はこのような職員を目指しています。

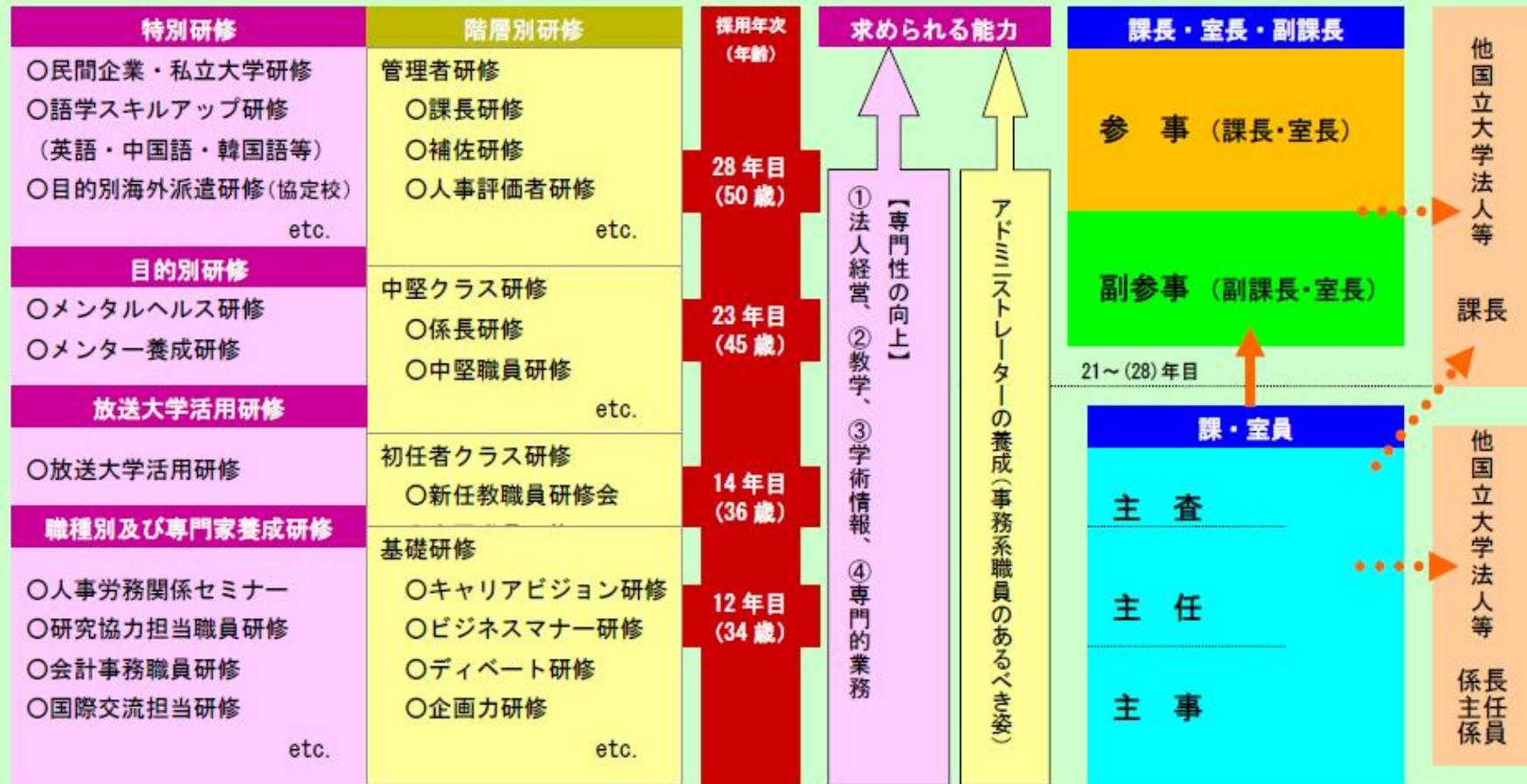
All For Students

～共に成長する職員～

- * 一歩先をみよう！
- * 失敗を恐れず何事にも挑戦しよう！
- * 時間の使い方を工夫しよう！
- * 常に学ぶ姿勢を持とう！
- * ありがとう、感謝の気持ちを伝えよう！



福島大学事務職員のキャリアパス例



※この表は、あくまでも一例であり、本人の勤務成績や希望により変わります。

◆勤務条件

□勤務時間等

- 勤務時間：8時30分～17時15分 7時間45分（休憩60分）
- 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始
※時間外労働や休日出勤を命ずる場合があります。
- 有給休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（リフレッシュ休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇、社会貢献休暇等）
- 育児休業、介護休業

◆勤務条件

□給与・手当等

- 初任給: 約19万円～約22万円程度
(学歴, 職務経験等に基づき決定)
- 昇給: 年1回 (前年の勤務成績に応じて)
- 賞与: 期末・勤勉手当(6月, 12月)
- 手当: 時間外勤務手当、通勤手当、住居手当、扶養手当

□福利厚生

- 社会保険等: 文部科学省共済組合, 雇用保険, 労災保険に加入
- 宿舎あり(有料。希望者が多い場合は入居できないことがあります。)

◆ 2次試験

【東北地区国立大学法人等職員採用試験】

第1次試験合格発表→合同説明会

→第2次試験（福島大学）

◆ 申し込み方法

- *福島大学のWebサイトから
エントリーシートをダウンロード
- *Googleフォームにエントリーシートを提出
Googleアカウント必須
- *提出期間
7月25日（木）～8月5日（月）17時まで

◆ 2次試験

◆ 申し込み方法（続き）

*WEB適正検査の受検

案内メール受信後 8月6日（火）夕方頃～
8月8日（木）17時まで

パソコンでの受検 期限厳守

*エントリーシートを提出し、WEB適正検査を受検した方に、第1次選考の詳細についてお知らせします。

◆ 2次試験

◆ 第1次選考 (WEB)

8月21日(水)、22日(木)

予備日：8月23日(金)

* 1グループ3名～5名程度で集団面接

◆ 第2次選考 (対面)

8月28日(水)～8月30日(金)

* 第1次選考合格者に対する個別面接

◆最後に

ーキャンパスが一つにまとまっていて、コンパクトであることを強みにー

- * 他部局との交流が容易で、わからないことは直接出向いて見聞きすることができます。
- * 職員同士の顔が見えるので、仕事に活かせるだけでなく、レクリエーションや職員サークルなどアットホームな雰囲気があります。

あなたも福島大学で
輝いてみませんか！